

見守りネットワーク通信

地域で支え合うまちづくりのために

急速な高齢化に伴い、一人暮らし高齢者や認知症の症状のある高齢者の増加が予測されており、台東区は23区中4位という高い高齢化率で、4人に1人は高齢者となっています。

こうしたなか、台東区では高齢者が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、関係協力機関や地域住民と連携して、高齢者の異変に早く気づくためのネットワークづくりに取り組んでいます。

皆さんのさりげない見守りが、高齢者が安心して暮らし続けるための支援につながります。ほどよい近所づきあいのなかで、さりげなくお互い気遣い合う関係を地域でつくっていきましょう。

高齢者のこんな異変に気づいたら・・・



新聞や郵便物がたまっている



ここ数日見ていない気がする



髪がボサボサ
衣類の汚れ・臭い



元気がない
痩せた気がする



話がかみあわない
何度も同じ話をする



あざや怪我があり
理由を話したがない

そんなときは、**地域包括支援センター**へご連絡ください！（所在地等は裏面のとおり）
状況を確認して、適切な支援につなげていきます。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

関係協力機関が増えました

区では、地域の見守りの目を増やし、見守りネットワークの強化・充実を図るため、高齢者に関わる業務や、台東区内を定期的に巡回、訪問している業者等との協定締結をすすめています。28年1月からは下記の事業者と新たに協定を結びました。(29年1月末現在 33事業所と締結)

協力機関名	協定締結日
生活協同組合パルシステム東京	平成28年 1月 4日
株式会社 大地を守る会	平成28年 5月20日
台東区浴場組合連合会	平成28年 7月10日
東都生活協同組合	平成29年 1月10日
生活協同組合コープみらい	平成29年 1月10日

関係協力機関の役割

日常業務の範囲内で、地域の高齢者に対してゆるやかな見守りを行い、何らかの異変を発見した場合は区や地域包括支援センターに連絡する。

関係協力機関の募集

高齢者が安心して暮らせる地域づくりを進めていくため、高齢者の見守りにご協力いただける事業者を広く募集しています。

高齢者が地域で利用する店舗や、配達その他の高齢者の日常生活において関わりがあるサービスを提供する事業者等でご協力いただける場合は、介護予防・地域支援課までご連絡ください。



地域包括支援センター所在地

地域包括支援センターとは、地域で暮らす高齢者の方々の生活を、介護や健康などさまざまな面から支援する総合機関です。福祉や保健の専門職員がチームとなって、高齢者が可能な限り住み慣れた自宅や地域で生活ができるように、関係機関と連携しながら業務を行なっています。ご本人のほか、ご家族や地域の皆様もお気軽に、お近くのセンターをご利用ください。

名称	所在地	電話	主な担当地域
あさくさ 地域包括支援センター	浅草 4-26-2	3873-8088	浅草・千束・花川戸
やなか 地域包括支援センター	谷中 2-17-20 [※]	3822-1556	池之端・上野公園・上野桜木・谷中
みのわ 地域包括支援センター	三ノ輪 1-27-11	3874-9861	下谷(3丁目)・日本堤・根岸(4・5丁目) 三ノ輪・竜泉
くらまえ 地域包括支援センター	蔵前 2-11-3	3862-2175	浅草橋・雷門・蔵前・小島・寿 駒形・鳥越・三筋・柳橋
まつがや 地域包括支援センター	松が谷 4-4-3	3845-6505	入谷・北上野・下谷(1・2丁目)・西浅草 根岸(1・2・3丁目)・松が谷
たいとう 地域包括支援センター	台東 1-25-5	5846-4510	秋葉原・上野・台東・東上野・元浅草
ほうらい 地域包括支援センター	清川 2-14-7	5824-5626	今戸・清川・東浅草・橋場

※やなか地域包括支援センターは平成29年3月25日まで「谷中 2-9-21」に仮移転中です。